



平成29年11月期 第2四半期決算短信(日本基準)(非連結)

平成29年7月6日

上場会社名 株式会社 ホテル、ニューグランド
 コード番号 9720 URL <http://www.hotel-newgrand.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 濱田 賢治

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長 (氏名) 岸 晴記

TEL 045-681-1841

四半期報告書提出予定日 平成29年7月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年11月期第2四半期の業績(平成28年12月1日～平成29年5月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年11月期第2四半期	2,499	6.8	144		144		143	
28年11月期第2四半期	2,682	4.3	5		6		105	

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年11月期第2四半期	126.52	
28年11月期第2四半期	91.12	

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年11月期第2四半期	12,316	6,660	54.1	6,196.49
28年11月期	12,499	7,047	56.4	6,072.26

(参考)自己資本 29年11月期第2四半期 6,660百万円 28年11月期 7,047百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年11月期		0.00		0.00	0.00
29年11月期		0.00			
29年11月期(予想)					

(注)29年11月期の期末配当につきましては、現時点で未定です。配当予想額の開示が可能になり次第、速やかにお知らせいたします。

3. 平成29年11月期の業績予想(平成28年12月1日～平成29年11月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,500	22.7	22		18		12		11.16

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

29年11月期2Q	1,171,280 株	28年11月期	1,171,280 株
-----------	-------------	---------	-------------

期末自己株式数

29年11月期2Q	96,399 株	28年11月期	10,648 株
-----------	----------	---------	----------

期中平均株式数(四半期累計)

29年11月期2Q	1,136,124 株	28年11月期2Q	1,160,703 株
-----------	-------------	-----------	-------------

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(3) 追加情報	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国の経済は、政府による経済政策や日銀の金融緩和政策を背景に、企業収益や雇用情勢が改善するなど、緩やかな景気回復の兆しが見られるものの、一方では米国新政権の政策変更の動向や英国のEU離脱に伴う世界経済への影響、北朝鮮等の地政学的リスクなど、先行きは未だ不透明な状況であります。

このような状況のもと、当第2四半期累計期間の売上高は、2,499,413千円（前年同四半期比6.8%減）となりました。

販売費及び一般管理費は、前期に行った本館耐震補強・リニューアル第二期工事により、有形固定資産が増加したことに伴い、減価償却費が増加したため、1,870,665千円（前年同四半期比3.4%増）となりました。営業損失は144,139千円（前年同四半期は5,700千円の営業損失）、経常損失は144,060千円（前年同四半期は6,703千円の経常損失）となりました。

また、当第2四半期累計期間の四半期純損失は143,745千円（前年同四半期は105,759千円の四半期純損失）となりました。

なお、当社が営むホテル業は、第4四半期に宴会（婚礼）需要が強く、売上高が多く計上される傾向があります。セグメント別の業績は以下のとおりであります。

(ホテル事業)

ホテル事業の当第2四半期累計期間の業績は、売上高2,470,703千円（前年同四半期比6.9%減）、営業損失163,681千円（前年同四半期は20,737千円の営業損失）となりました。

なお、主な部門別の売上高は、宿泊部門642,816千円（前年同四半期比1.0%減）、レストラン部門717,064千円（前年同四半期比7.2%増）、宴会部門922,119千円（前年同四半期比16.0%減）となりました。

(不動産賃貸事業)

不動産賃貸事業の当第2四半期累計期間の業績は、売上高28,709千円（前年同四半期比0.8%減）、営業利益19,541千円（前年同四半期比29.9%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の分析

(資産)

資産合計は12,316,009千円（前事業年度末比183,253千円減）となりました。

主な要因は現金及び預金229,889千円の増加や、繰延税金資産117,836千円の減少、未収還付消費税等241,776千円の減少、有形固定資産224,124千円の減少、投資その他の資産171,063千円の増加などであります。

(負債)

負債合計は5,655,515千円（前事業年度末比203,906千円増）となりました。

主な要因は買掛金124,727千円の減少や、短期借入金300,000千円の増加などであります。

(純資産)

純資産合計は6,660,494千円（前事業年度末比387,159千円減）となりました。

主な要因は資本剰余金413,638千円の減少や、利益剰余金269,893千円の増加、自己株式241,822千円の増加などあります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前事業年度末に比べ229,889千円増加し、849,489千円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間における営業活動による資金の増加は249,813千円(前年同四半期は127,479千円の減少)となりました。これは主に、税引前四半期純損失144,622千円、減価償却費246,325千円、未収還付消費税の減少額241,776千円、仕入債務の減少額124,727千円などによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間における投資活動による資金の減少は77,728千円(前年同四半期は19,195千円の増加)となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出82,728千円などによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間における財務活動による資金の増加は57,804千円(前年同四半期は29,046千円の減少)となりました。これは主に、短期借入れによる収入300,000千円、自己株式の取得による支出241,822千円などによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、平成29年4月6日に公表しました「平成29年11月期 第1四半期決算短信[日本基準] (非連結)」を据え置いておりますが、平成29年11月期第2四半期の業績と、第3四半期及び第4四半期における婚礼の受注動向が業績に与える影響額とを精査して、速やかに開示いたします。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(3) 追加情報

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期会計期間から適用しております。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成28年11月30日)	当第2四半期会計期間 (平成29年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	619,599	849,489
売掛金	268,564	303,748
原材料及び貯蔵品	91,792	90,967
繰延税金資産	137,372	19,535
未収還付法人税等	21,998	-
未収還付消費税等	241,776	-
その他	42,300	32,481
貸倒引当金	△150	△60
流動資産合計	1,423,254	1,296,163
固定資産		
有形固定資産		
建物	10,108,970	10,108,970
減価償却累計額	△4,217,495	△4,319,612
建物(純額)	5,891,474	5,789,357
建物附属設備	5,998,856	6,002,967
減価償却累計額	△4,300,481	△4,377,182
建物附属設備(純額)	1,698,374	1,625,784
土地	2,548,115	2,548,115
その他	1,865,525	1,876,302
減価償却累計額	△1,362,597	△1,427,004
その他(純額)	502,928	449,298
建設仮勘定	39,679	43,891
有形固定資産合計	10,680,572	10,456,447
無形固定資産	61,780	58,679
投資その他の資産	333,656	504,719
固定資産合計	11,076,009	11,019,846
資産合計	12,499,263	12,316,009
負債の部		
流動負債		
買掛金	402,025	277,298
短期借入金	-	300,000
1年内返済予定の長期借入金	620,000	620,000
未払法人税等	10,158	81,100
未払費用	287,338	293,981
前受金	162,872	149,667
引当金	3,006	3,480
その他	187,149	143,663
流動負債合計	1,672,550	1,869,191
固定負債		
長期借入金	1,880,000	1,880,000
再評価に係る繰延税金負債	503,998	503,998
退職給付引当金	963,847	986,861
役員退職慰労引当金	146,744	130,994
長期預り保証金	284,468	284,468
固定負債合計	3,779,058	3,786,323
負債合計	5,451,609	5,655,515

(単位：千円)

	前事業年度 (平成28年11月30日)	当第2四半期会計期間 (平成29年5月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,455,000	3,455,000
資本剰余金	3,363,010	2,949,371
利益剰余金	△413,638	△143,745
自己株式	△26,599	△268,422
株主資本合計	6,377,771	5,992,203
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△24,114	△25,705
土地再評価差額金	693,996	693,996
評価・換算差額等合計	669,882	668,291
純資産合計	7,047,654	6,660,494
負債純資産合計	12,499,263	12,316,009

(2) 四半期損益計算書

第2四半期累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成27年12月1日 至平成28年5月31日)	当第2四半期累計期間 (自平成28年12月1日 至平成29年5月31日)
売上高	2,682,665	2,499,413
売上原価	880,030	772,887
売上総利益	1,802,634	1,726,525
販売費及び一般管理費	1,808,334	1,870,665
営業損失(△)	△5,700	△144,139
営業外収益		
受取利息	95	5
受取配当金	1,501	1,605
還付加算金	-	2,129
その他	-	671
営業外収益合計	1,597	4,411
営業外費用		
支払利息	2,522	4,131
その他	77	201
営業外費用合計	2,600	4,332
経常損失(△)	△6,703	△144,060
特別利益		
受取和解金	49,257	-
投資有価証券売却益	5,000	-
特別利益合計	54,257	-
特別損失		
固定資産除却損	2,634	561
減損損失	204,661	-
特別損失合計	207,296	561
税引前四半期純損失(△)	△159,742	△144,622
法人税、住民税及び事業税	2,063	60,167
法人税等調整額	△56,046	△61,044
法人税等合計	△53,982	△877
四半期純損失(△)	△105,759	△143,745

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成27年12月1日 至平成28年5月31日)	当第2四半期累計期間 (自平成28年12月1日 至平成29年5月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純損失(△)	△159,742	△144,622
減価償却費	177,743	246,325
退職給付引当金の増減額(△は減少)	59,951	23,014
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△15,919	△15,749
貸倒引当金の増減額(△は減少)	100	△90
受取利息及び受取配当金	△1,597	△1,610
支払利息	2,522	4,131
受取和解金	△49,257	-
減損損失	204,661	-
営業債権の増減額(△は増加)	10,269	△35,184
たな卸資産の増減額(△は増加)	△2,412	824
未収還付消費税の増減額(△は増加)	-	241,776
仕入債務の増減額(△は減少)	△30,491	△124,727
未払費用の増減額(△は減少)	△8,574	6,396
前受金の増減額(△は減少)	△74,544	△13,205
未払金の増減額(△は減少)	△11,270	△59,199
未払消費税の増減額(△は減少)	△161,799	86,241
その他	△10,668	18,899
小計	△71,027	233,221
利息及び配当金の受取額	1,597	1,610
利息の支払額	-	△1,500
法人税等の支払額	△58,048	△5,516
法人税等の還付額	-	21,998
営業活動によるキャッシュ・フロー	△127,479	249,813
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△40,160	△82,728
有形固定資産の売却による収入	75,574	-
無形固定資産の取得による支出	△9,218	-
長期預り保証金の返還による支出	△7,000	-
保険積立金の解約による収入	-	5,000
投資活動によるキャッシュ・フロー	19,195	△77,728
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	-	300,000
自己株式の取得による支出	-	△241,822
配当金の支払額	△28,706	△361
その他	△339	△11
財務活動によるキャッシュ・フロー	△29,046	57,804
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△137,330	229,889
現金及び現金同等物の期首残高	2,339,281	619,599
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,201,950	849,489

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成29年4月6日開催の取締役会決議に基づき、自己株式85,700株を取得しております。この取得等により自己株式は、当第2四半期累計期間において241,822千円増加し、当第2四半期会計期間末において268,422千円となっております。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期累計期間(自 平成27年12月1日 至 平成28年5月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額	四半期損益計算書計上額(注)
	ホテル事業	不動産賃貸事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,653,726	28,938	2,682,665	-	2,682,665
セグメント間の内部売上高又は振替高	-	-	-	-	-
計	2,653,726	28,938	2,682,665	-	2,682,665
セグメント利益又は損失(△)	△20,737	15,037	△5,700	-	△5,700

(注) セグメント利益又は損失は、四半期損益計算書の営業損失と一致しております。

II 当第2四半期累計期間(自 平成28年12月1日 至 平成29年5月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額	四半期損益計算書計上額(注)
	ホテル事業	不動産賃貸事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,470,703	28,709	2,499,413	-	2,499,413
セグメント間の内部売上高又は振替高	-	-	-	-	-
計	2,470,703	28,709	2,499,413	-	2,499,413
セグメント利益又は損失(△)	△163,681	19,541	△144,139	-	△144,139

(注) セグメント利益又は損失は、四半期損益計算書の営業損失と一致しております。